

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【公開番号】特開2005-296231(P2005-296231A)

【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2004-115474(P2004-115474)

【国際特許分類】

A 6 1 B 10/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 10/00 H

A 6 1 B 10/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月6日(2007.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

このような台形モデルを用いたモデル化は、図6(b)に示すように、代表波形501に最も適合する台形波形611を見出す処理であり、公知の最適化法を用いて自動計算により行なうことができる。ここではSimplex法を用いて二乗誤差を最小化するモデル化手法を説明する。図7に最適化の手順を示す。なお、Simplex法の詳細に関しては例えば非特許文献に紹介されている。

【非特許文献1】Nelder, J. A. and R. Mead, "A Simplex Method for Function Minimization,"Computer Journal, Vol. 7, p. 308-313, 1965.